

# プレスリリース

令和2年12月2日

報道機関 各位

独立行政法人国立高等専門学校機構

仙台高等専門学校長 福村 裕史

## 「第17回全国高等専門学校デザインコンペティション」 デザコン2020 in Natori の開催について

このたび、仙台高等専門学校は、一般社団法人全国高等専門学校連合会を主催者とする「第17回全国高等専門学校デザインコンペティション」(通称:デザコン2020 in Natori)を開催いたします。

デザコンは、全国の高等専門学校で競われるロボコン(ロボットコンテスト)、プロコン(プログラミングコンテスト)に続く、第三の競技です。主に土木系・建築系で学んでいる学生を中心として全国の高専生が参加するもので、生活環境に関連した様々な課題に取り組むことにより、より良い生活空間について考え提案する力が育成されます。

今大会は、名取市の共催のもと実施いたします。初めての自治体との共催の枠組みのもと、地域連携型デザコンを目指しています。新型コロナウイルスの感染拡大防止によりオンライン開催を基本に実施しますが、各部門に数多くの作品が応募されており、高専生の独創的なアイデアにあふれた作品をご覧いただけることと思います。

報道関係者の皆様におかれましては、この機会に高専生の活躍をぜひ取り上げてくださいますようお願いいたします。

### 記

開催日時：令和2年12月5日(土) 10時00分～17時30分  
12月6日(日) 9時00分～16時00分  
(閉会式・表彰式15時～16時)

開催場所：名取市文化会館(宮城県名取市増田字柳田520)  
オンライン配信用URLはシステムの関係上、開催日前日に専用HP  
(<http://デザコン.com/>)内のFacebookにてお知らせ予定です。

【本件に関するお問い合わせ先】  
仙台高等専門学校(名取キャンパス)  
学生課学生支援係  
TEL: 022-381-0266 FAX: 022-381-0267  
E-mail: dc20-office@sendai-nct.ac.jp

## 第17回 全国高等専門学校デザインコンペティション

### デザコン 2020 in 名取

#### メインテーマ ゆい

東は太平洋から、西は五社山まで、名取には豊かな自然の恵みを受けられる土地が広がっています。名取は農業を基幹としながらも仙台近郊の都市として発展してきました。一方で、この地では、自然が人々に恩恵をもたらすだけでなく、脅威となり人々に試練を与えることもありました。この地の人々が受けた自然の恩恵と脅威に対して、いいときもそうでないときも知恵とつながりで生活してきた事実を受け止め、つながりを表すことば「ゆい」をもとにデザインの知恵を競うことを今大会のメインテーマとします。

先人が果たした役割に敬意を表しながら、我々は将来を形づくって行かなければなりません。形づくる、すなわちデザインするときに「ゆい」ということばを継承し、震災を経て新たな「結」へ、合理性に基づく「由」へ、未来に伝えたい「遺」へ、そして他にはないひとつの「唯」へと広げるヒントとアイデアを高専で学ぶ精鋭たちに求めます。

主 催 : 一般社団法人全国高等専門学校連合会

主 管 校 : 仙台高等専門学校名取キャンパス

共 催 : 名取市

協力大学 : 豊橋技術科学大学, 長岡技術科学大学

競技部門 : 空間デザイン部門, 構造デザイン部門, 創造デザイン部門, AMデザイン部門,  
プレデザコン部門

開催日程 : 実施要項の公開 2020年4月 HP (<http://デザコン.com/>) にて公開

予選作品の受付 2020年9月から10月, 予選結果の発表 2020年10月

本 選 : 2020年12月5日(土)~6日(日) オンライン開催

会 場 : 名取市文化会館(宮城県名取市増田字柳田520)

作品展示およびオンライン開催の一般公開

---

問合先 : 仙台高等専門学校 名取キャンパス 学生課 学生支援係

TEL : 022-381-0266 FAX : 022-381-0267 Email : [dc20-office@sendai-nct.ac.jp](mailto:dc20-office@sendai-nct.ac.jp)



---

## 開催部門の紹介

---

### **空間デザイン部門【こどもパブリック】**

こどもが中心となる持続的な未来の地域デザインを主題とします。こどもを取りまく社会環境は多様化し多くの課題が指摘されています。もちろん、教育・福祉・文化、あるいは産業などさまざまな観点から課題解決の実践的なアプローチが展開されていますが、いまだ試行錯誤の段階といえます。具体的な地域や社会状況を設定し、「これまで支える存在であったこどもが中心となる場のあり方」、「地域の将来を見据えた新たなパブリックデザイン」を提案して頂きたいです。

### **構造デザイン部門【由緒と形・・・素材とかたち】**

構造デザイン部門では、東京大会と同様に“紙”を用いた橋をテーマとします。これまでに得た知見を活かし、紙自体が持つ強さやしなやかさ、軽さなどの特性を最大限に引き出すことで、「耐荷性」、「軽量性」、「デザイン性」に富む橋を追求して下さい。名取大会では、デザインされた全てのかたちについて、由緒と由来を問いたいと考えています。合理性に基づきかたちにまとめる創造力と技術力を培った高専生の真価が発揮されることを期待します。

### **創造デザイン部門【新しい結のかたち】**

日本人は、古来より「講」といった集団や「もやい」といった共同を母体に“結の精神”によって地域資源を創造・維持し、地域の問題を解決してきました。しかし、近年の少子高齢化、過疎化、頻発する災害をきっかけに、共同の習慣は変形を余儀なくされ、となり近所を端緒とするコミュニティは失われつつあります。Society 5.0 に向かって社会が高度化していくなかで、人々の心の豊かさとは何かを見つめ直し、新しい結のかたちとは何かを提案して頂くテーマを企画しています。

### **AMデザイン部門【結へのこだわり】**

AMデザイン部門では、3Dプリンタの造形技術を活用した「生活サポートアイテムの開発」をテーマとします。近年、交通機能の低下や商店街の衰退などを背景に、生活用品の購入や飲食、通院などの社会サービスの需給に問題を抱える人が、高齢者等を中心に増加しています。このような社会的課題を受けて名取大会では、“人と人”あるいは“モノとモノ”を繋ぎ、あらゆる年齢の全ての人が健康的な生活を送る事を目指す“革新的なアイデア”を募集します。

### **ブレデザコン部門【形而上】**

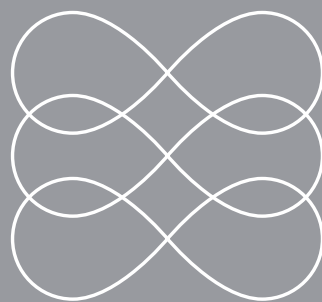
ブレデザコン部門では、高専の本科3年生までを対象とし、空間デザイン、創造デザイン、AM デザインの3つのフィールドを展開します。

空間デザインフィールドでは「現存する」あるいは「過去に実在した」時空の描写、創造デザインフィールドでは次回大会で使用するエコバッグのデザイン、AM デザインフィールドでは3Dプリンタで造形したシェルターの落下試験をテーマとします。専門を学んだ経験の浅いなかで、固定概念にとらわれない自由な発想によるデザインを求めます。

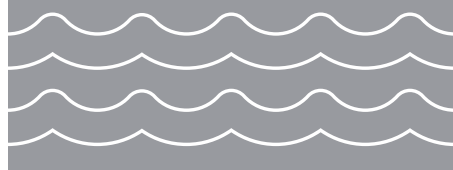
DESIGN  
C O M P E  
T I T I O N  
2 0 2 0  
i n N a t o r i

部門

- 構造デザイン 「由緒と由来…素材とかたち」
- 空間デザイン 「こどもパブリック」
- 創造デザイン 「新しい結のかたち」
- AMデザイン 「唯へのこだわり」
- プレデザコン 「形而上」



テーマ



2020 本選

12/5 SAT  
12/6 SUN

オプションツアー 他

12/4 FRI



東は太平洋から、西は五社山まで、名取には豊かな自然の恵みを受けられる土地が広がっています。一方で、この地では、自然が人々に恩恵をもたらすだけでなく、脅威となり人々に試練を与えることもありました。

この地の人々が受けた自然の恩恵と脅威に対して、知恵とつながりで生活してきた事実を受け止め、つながりを表すことば、「ゆい」をもとにデザインの知恵を競うことを今大会のメインテーマとします。

今大会では、「ゆい」ということばを継承し、各部門におけるデザインのヒントとアイデアを高専で学ぶ精鋭たちに求めます。

会場

名取市文化会館

〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田520 TEL:022(384)8900

仙台空港アクセス鉄道「杜せきのした駅」より徒歩8分



問い合わせ先

仙台高等専門学校名取キャンパス 学生課 学生支援係

TEL:022-381-0266 FAX:022-381-0267 MAIL:dc20-office@sendai-nct.ac.jp

主催：一般社団法人 全国高等専門学校連合会  
主管校：仙台高等専門学校名取キャンパス  
共催：名取市  
協力：豊橋技術科学大学 / 長岡技術科学大学

